

# 第10章 体軸骨格：筋と関節の相互作用

## 第11章 体軸骨格：咀嚼と換気の身体運動学

- 4つの神経叢のうち、(①) 神経叢は体軸骨格に関与する
- 脊柱起立筋群は、棘筋・(②) ・長肋筋の3つである。
- 腹筋群の4つの筋群の中で最も深部にあるのは(③) である。
- 換気過程で最も主要な筋は(④) である。
- ④が(⑤) すると胸腔内圧は減少し、空気が流入する。

頸	胸	多裂筋	最長筋	内腹斜筋	腹横筋
斜角筋	肋間筋	横隔膜	弛緩	収縮	

# 第10章 体軸骨格：筋と関節の相互作用

## 第11章 体軸骨格：咀嚼と換気の身体運動学

- 4つの神経叢のうち、(① **頸**) 神経叢は体軸骨格に関与する
- 脊柱起立筋群は、棘筋・(②**最長筋**)・長肋筋の3つである。
- 腹筋群の4つの筋群の中で最も深部にあるのは(③**腹横筋**)である。
- 換気過程で最も主要な筋は(④**横隔膜**)である。
- ④が(⑤**収縮**)すると胸腔内圧は減少し、空気が流入する。

頸	胸	多裂筋	最長筋	内腹斜筋	腹横筋
斜角筋	肋間筋	横隔膜	弛緩	収縮	